

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
東芝ITサービス株式会社	取締役社長	石野 誠	神奈川県	サービス業	https://www.it-serve.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年7月31日
-------	------------

（取組方針）

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

（法令遵守への配慮）

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

（契約内容の明確化・遵守）

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	ロジ・イノベーション活動として、荷主である「東芝ITサービス」と物流協力会社「東芝ロジスティクス」とが協力し効率化、ドライバー負荷軽減策について取り組めます。
2	A	③	パレット等の活用(※)	カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。
3	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	出荷日前に情報を出すことによって、計画的配車に協力します。
4	A	⑧	出荷に合せた生産・荷造り等	出荷と同期した生産・荷造りをすることで、ドライバーの待機時間の最小化に努めます。
5	A	⑨	荷主側の施設面の改善(※)	部品出荷情報を提供して出荷頻度に合わせ、棚集約・レイアウト変更等を行い、荷待ち時間や荷役時間を短縮します。
6	D	②	異常気象時の運用の中止・中断等	物流協力会社「東芝ロジスティクス」と連携して、可能な範囲で必要物資を優先的に運べるように努めます。
PR欄				